

(一般情報)

## スマート農業技術を活用した水稲経営を目指して！

～平成 30 年度香取地域水稲研修会の開催～

香取農業事務所改良普及課 平成30年8月14日発

農業事務所では、7月31日にスマート農業技術や省力化技術の普及を目的に、「平成30年度香取地域水稲研修会」を開催したところ、管内の水稲農家及び関係機関・団体から118名の参加がありました。

研修会では、神崎ふれあいプラザで、農機メーカー3社からICTを活用して高品質な水稲生産を目指すスマート農業技術・省力化技術の紹介を行いました。その後、香取市の乾田直播栽培ほ場と可変施肥田植機の実証ほ場において、現地検討を行いました。現地検討では、農業事務所からほ場の生育状況、メーカーから農薬の少量散布ノズルの実演や水田センサー(※)の情報提供を行いました。参加者からは、「可変施肥田植機の分析精度はどのくらいか」「水田センサーの導入経費はいくらか」等積極的な質問が出されました。

農業事務所では、今後も水稲農家の経営の効率化に向けた支援を行っていきます。



スマート農業技術の紹介



可変施肥田植機実証ほ場に見入る参加者

※ 水田センサーとは、水位・気温・水温等を測定し、スマートフォン等の通信機器へデータを送る機材です。